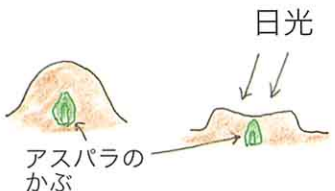
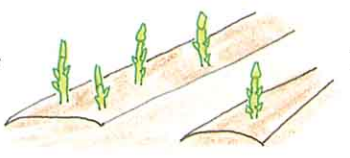

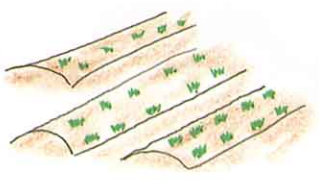
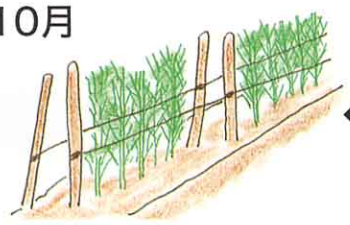



## おいしいアスパラを作るには

<p>4月</p> 	<p>5・6月</p> 	<p>7月</p> 
<p>かぶを開く（土をくずす。）</p>	<p>しゅうかくする（春取り）</p>	<p>くきを立てる。しょうどくをする。</p>
<p>11月</p> 	<p>10月</p> 	<p>8・9月</p> 
<p>きれいにかりとる。</p>	<p><small>らいねん</small> 来年のためにかぶをそだてる。</p>	<p>しゅうかくする。（夏取り）</p>

### 「アスパラ作りこよみ」



#### のうか 農家のおばさんの話

やわらかくて、あまくおいしいアスパラをつくるために、たいひを入れて、えいようのある土づくりに気をつけています。

アスパラは、25cmほどの長さで出荷するのしゅっかがいちばんよいのですが、1日で10cmものびるのでしゅうかくには気をつかいます。また、病気をよぼうしたり、しゅうかくのじき ちょう時期を調せいしたりするために、ビニールハウスも利用しています。毎年、とれたりりようょうやひりまいとしょうのやりかたをきろくしてけんきゅうすることも大切な仕事です。